



今号は、第2回臨時会と
6月定例会のあらましを
お知らせします



議長・副議長を選出



議長 齊藤 克己

当選4回。平成23年5月17
日から平成25年5月30日
まで副議長を務める。



副議長 齊藤 秀雄

当選3回。平成25年5月30
日から平成27年4月29日
まで議会運営委員会委員
長を務める。

5月18日に開催された改選後初の臨時会において議長及び副議長選挙が行われ、議長に齊藤克己議員、副議長に齊藤秀雄議員が選ばれました。

平成27年第2回臨時会の審議結果

平成27年5月18日(月)に第2回臨時会が開催され、市長から提出された報告2件、議案6件を審議しました。

平成27年度埼玉県和光市 一般会計補正予算

【原案可決】

主な内容は和光市立下新倉小学校の建設工事として9018万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ268億9918万円とし、和光市市立小学校建設事業に係る継続費

及び地方債を補正したものです。

人事案件

和光市監査委員の選任について

【同意】
議員から選出する監査委員に菅原満氏を選任することに同意しました。

6月定例会の主な議案

和光市新設小学校建設工事請負契約の変更契約の締結について【原案可決】

和光市立下新倉小学校の建設工事において、当初の見込みと異なる量の建設残土及び地中障害物等の撤去作業や、施工過程において表層改良の必要性が生じたため、これに伴う経費を追加計上する変更契約の締結について原案のとおり可決しました。



和光市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

労働安全衛生法に基づ

き、教職員50人以上の市立小・中学校に学校産業医を配置し、学校産業医の報酬を定めるため、所要の改正を行う条例案を原案のとおり可決しました。



和光市武道館設置及び管理条例を廃止する条例を定めることについて【原案可決】

昭和49年開設の和光市武道館について、老朽化及び耐震診断結果等の関係から平成27年3月31日をもって利用を中止したため、和光市武道館設置及び管理条例を廃止する条例案を原案のとおり可決しました。

議員提出議案

和光市議会会議規則の一部を改正する規則を定めることについて

【原案可決】

近年の男女共同参画の状況にかんがみ、和光市議会議員の本会議及び委員会の欠席の届出に、出席のため出席できないときの規定を定める改正を行いました。

人事案件

和光市教育委員会委員の任命について【同意】

6月8日の任期満了に伴い新たに木村玲子氏を任命することに同意しました。

平成27年度

一般会計及び駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算【原案可決】

一般会計 歳出の主な内容

- マイナンバー法対応に伴う住民情報電算システム改修業務、カード交付業務等 9,488万4千円
- 臨時福祉給付金支給事業、子育て世帯臨時特例給付金支給事業 1億2,700万2千円
- 子育て支援センター管理運営事業 607万8千円
- 過誤納還付金及び過誤納還付加算金 1億3,553万円

	補正額	補正後の額
	4億367万1千円	273億285万1千円

駅北口土地区画整理事業特別会計の主な内容

移転補償及び和光市公共事業の施行に伴う移転資金利子補給を債務負担行為といたしました。予算額の変更はありません。

選挙風景



6月16日(火)

上谷津児童遊園地の閉鎖予告に説明を

赤松 祐造
(和光・まちづくり市民の会)

質問▼幼児から高齢者まで多くの市民が慣れ親しんだこの地区唯一の貴重な公園。説明のない一方的な突然の閉鎖予告で利用者は困惑している。代替的な施設を考えているか。今後、地域の人たちに説明会を行うのか。

建設部長▼代替措置等で新たな施設を検討する中で、より建設的な意見交換となるよう、時期を定め、市民参加的手法を用いながら地域の方と協議をまいります。

このほか、市議選挙の低投票率対策、北インター地域土地地区画整理事業、和光市道路整備実施計画、緑地保全・緑の基金の設置、南区の悪臭公害対策の進捗、土砂災害防止法と警戒区域等の指定などの質問をしました。

6月17日(水)

宮ノ台児童遊園地の整備と市民要望の実現を

鳥飼 雅司
(日本共産党)

質問▼公園の出入り口が傾斜しているため、大雨が降ると道路に土砂が流出している。また、雨上がり園内に入ると靴が泥だらけになると市民から相談があった。この問題について、どのような整備を行い対策をするのか伺う。

建設部長▼平成27年度予算で、ボール使用可能な多目的広場とその安全対策となる防球ネットの整備を行うとともに、土砂の流出等の対策もあわせて講じてまいります。

このほか、福祉行政(認知症の対策・地域の見守り体制と市の方針等)、通学路の安全対策、投票率の向上などの質問をしました。



国民健康保険の保険税見直しを問う

金井 伸夫
(和光市政を改革する会)

質問▼平成27年度国民健康保険特別会計予算は、医療費の増加、保険税の減収などを見込み、歳入不足を保険給付費等支払基金の大幅な取り崩しで補うという事態だが、来年度以降の保険税見直しの必要性について伺う。

保健福祉部長▼保険税については2年に一度、税率等の改正の必要性を検討することとされ、本年度はその実施年です。平成26年度決算状況の分析結果、被保険者数や医療費の増高等、さまざまな要因を総合的に勘案し、国民健康保険運営協議会に諮って、今後の税率・税額のあり方について検討してまいります。

このほか、街灯のLED化、駅北口土地地区画整理事業、環境行政などの質問をしました。

和光市の地方分権状況と地域再生法への取り組み

西川 政晴
(新しい風)

質問▼県は権限移譲成果として、地域の実情を踏まえた的確で迅速な対応、移譲権限を生かした総合行政の展開を上げているが、市の成果も同様か。地域再生法を活用する上で、地域経済活動の低下が見受けられる中、地域力を分析した近時点での取り組みを伺う。

企画部長▼移譲事務は89事務を受け入れ、一般旅券の申請受理・交付等は市民の利便性につながっています。また、地域再生では、交通の利便性、緑が多い自然環境、高度な研修・研究機関の立地を当市の強みとして、地域の産業、経済の活性化を図っております。

このほか、社会資本整備総合交付金、自治体のリスクマネジメントなどの質問をしました。

安心して仕事を続けられる保育園の対応を

待鳥 美光
(新しい風)

質問▼就労のため保育の必要性を認定されている保護者が、自身の病気や、兄弟いづれかの病気等で仕事を休まざるを得ない場合の保育の受け入れについて、市の基本的な考え方を伺う。

保健福祉部長▼就労により保育の必要性の認定を受けた保護者が、自身の病気やきょうだい児の通院等の理由で保育が必要となる状況は日常的に想定されるため、保育の受け入れが必要であると考えています。このような事例への対応については、今後ガイドラインの作成や関連研修等の実施により、全保育園で統一化を図ってまいります。

このほか、教育大綱、子育て支援、地域福祉、越後山中央公園の安全対策などの質問をしました。

共通番号(マイナンバー)制度市の取り組み状況は

小嶋 智子
(歩みの会)

質問▼制度が10月からスタートする。所得、年金、住民登録、各種保険などの個人情報を含む個人番号カードを発行する重要な制度である。市の取り組み状況、市民への内容・運用の周知方法を伺う。

総務部長▼団体内統合宛名システムの構築、個人情報保護条例等の関連規定の改正など、施行に向けて順調に作業を進めています。特定個人情報ファイルを適切に扱うための評価を公表しました。周知は具体的な交付方法が決まり次第、必要なタイミングで行い、高齢者・障害者の方にはケアマネジャーを通じても行います。

このほか、子どもの貧困対策(学習支援)、子育て支援(わこう版ネウボラ)などの質問をしました。

路上喫煙禁止の徹底と市の対策について

安保 友博
(わこう安心保障の会)

質問▼路上喫煙禁止地区においていまだ相当数の路上喫煙が横行している。子どもの目に火が当たる危険や受動喫煙防止等のため、禁止の徹底が必要と考える。条例の徹底と、景観に配慮した看板、路上ステッカー、喫煙所の設置等の路上喫煙防止対策について伺う。

市民環境部長▼美化推進員による声かけをしています。路上の表示板等も景観に配慮して行います。市長▼路上喫煙は浸透してきており過料としてではなく、モラルという形で徹底します。また、喫煙所は当市の公衆衛生政策の方向性として設置予定はありません。

このほか、市職員の防災訓練、空き家等対策、選挙費用削減と投票率向上などの質問をしました。

プレミアム付商品券の進捗状況と今後のスケジュール

富澤 啓二
(公明党)

質問▼市では9月から和光市プレミアム付商品券が発行される。今後のスケジュールなど市の取り組みを伺う。

市民環境部長▼地域経済の活性化を図るため、現在、商工会と連携して準備を進めています。一人当たりプレミアム20%を含む12万円分を購入限度に、専用はがきによる予約申し込みを8月から受け付け、9月に商品券の販売を行います。予定額を超えたときは抽選を行います。

このほか、まち・ひと・しごと創生法、青色防犯パトロール、防災行政無線、公園管理、 Deng 熱予防対策などの質問をしました。



総務環境常任委員会

主に政策、財政、人事、市民生活、環境、道路、建築、防災、上下水道に関する議案などを扱います。



西川 政晴 赤松 祐造 金井 伸夫 齊藤 啓二 齊藤 秀雄 内山 恵 猪原 陽輔 吉田 けさみ

文教厚生常任委員会

主に保健福祉、介護保険、保育、学校教育、社会教育、公民館、図書館、スポーツ、青少年問題に関する議案などを扱います。



菅原 満 鳥飼 雅司 吉田 武司 村田 富士子 熊谷 二郎 待鳥 美光 安保 友博 吉村 豪介 小嶋 智子

常任委員会等の構成

5月18日開催、第2回臨時会において、各構成委員が選出されました。(◎委員長 ○副委員長)

議会運営委員会

議会を円滑かつ効率的に運営するための協議・調整を行う委員会です。



齊藤 克己(議長) 齊藤 秀雄(副議長 オブザーバー) 吉田 武司 吉田 けさみ 村田 富士子 待鳥 美光

6月18日(木)

国道254号バイパス延伸で市北側の環境づくりを

村田 富士子
(公明党)

質問▼水道道路を拡幅する254号バイパス延伸と、道の駅など沿道の活用で、市北側の良好な環境をつくることを市民に大きくアピールしては。



松ノ木島交差点付近

市長▼ここぞというタイミングの時に一気に盛り上げて行きたいと考えています。その際には、議員、市民の皆さま、市役所が三位一体となって次のステージに進んでいきたいと考えています。沿道の利活用も良い形になるよう検討していきます。

マイナンバーの不正アクセス対策の強化を

猪原 陽輔
(新しい風)

質問▼国はマイナンバーのセキュリティ対策として、未知のマルウェアを検出、隔離するサンドボックス装置の導入を推奨している。導入費用は高額であるが、問題が発生した場合の影響は計り知れない。市の業務、市民の個人情報を守る観点から導入が必要と考えるが市の見解を伺う。

総務部長▼未知のマルウェアが市のセキュリティをすり抜ける可能性は否定できないので、サンドボックスの導入の必要性、重要性は十分に認識しています。費用面も含めて情報収集に努め、設置に向けて前向きに検討します。

このほか、空き家対策、街路灯及び市役所庁舎内の照明のLED化などの質問をしました。

和光市地域防災計画

内山 恵子
(さつき会)

質問▼防災に関する市の職員に対する教育と、市民に対しての周知はどのように行われているか。

危機管理監▼市の全職員に対し、3年計画で災害対処の知識や手順について研修を実施しています。市民への周知は、自治会等の要請による「おとどけ講座」、小中学校での避難訓練指導や防災講話による自助・共助意識の啓発に努めています。5月にゲームを通して防災の技術的なことを学ぶ狙いで、「BOSAIフェア」を実施しました。9月に予定する市の防災訓練では、それぞれの自治会が市内14カ所の主要避難所へ実際に避難をする訓練を予定しています。

11

第四次和光市総合振興計画基本構想の中間見直し

吉村 豪介
(維新の党)

質問▼今年度は市の最上位計画である第四次和光市総合振興計画基本構想の中間見直しに当たる年だが、どのような体制で見直しが行われるのか、市民の意見をどのように反映させていくのか伺う。

企画部長▼中間見直しに当たっては、庁内体制は、主任・主査級で構成されるワーキングチーム、課長級で構成される検討委員会、政策会議メンバーで構成される委員会の3層構造で検討します。説明会のほか、パブリックコメントなどの市民参加の手法を用いて必要に応じて意見を反映させていきます。

12

赤池橋の荷重制限(7.5トン)の現状の利用状況について伺う

齊藤 秀雄
(緑風会)

質問▼和光インター線から竹の下通りを大型車両が通行している。そのため、竹の下通りの舗装の劣化が激しい状況にある。このまま放置すると、赤池橋の劣化が早くなり、危険な状況になる可能性もある。大型車両の通行をなくすために、重量規制標識を必要箇所に設置してはどうか伺う。

建設部長▼赤池交差点に信号機を設置したこと、交通の流れの変化が想定されますが、歩行者の安全確保、道路維持管理経費の軽減も図れることから、規制標識の増設に向けて調整してまいります。

13

朝霞駐屯地の役割強化と和光市民への影響は

熊谷 二郎
(日本共産党)

質問▼朝霞駐屯地内に平成29年度までに陸上総隊司令部を新編することによる和光市民への影響を伺う。

市長▼当然、ヘッドクォーターの組織が来るわけですから、ターゲットになり得る不安を市民が感じるのではないかと所見については、陸上自衛隊や防衛局等に伝えていかなければならないかと思っております。



このほか、平和行政として今年度の平和祈念講演会やパネル展示事業の内容、戦争被害者の視点からの平和祈念事業計画などの質問をしました。

子ども医療費無料化の年齢引き上げを

吉田 けさみ
(日本共産党)

質問▼中学校卒業までの医療費無料化を高校卒業までに引き上げる考えはないか。また、引き上げた場合の費用はいくらか。

保健福祉部長▼対象年齢を引き上げた場合、入院通院合わせて約2000万円の負担増を見込んでいます。今後の医療費の推移や市の財政状況、制度に対するさまざまな意見等を踏まえ、当面は現行制度を継続しながら、子育て支援政策の中で市としての施策の方向性を検討します。

「子どもの貧困対策」での学習支援の成果と今後の目標は

菅原 満
(民主党)

質問▼和光市における子どもの貧困の状況の把握は、学習支援の効果と今後の目標を伺う。

保健福祉部長▼平成25年度の暮らし実態調査によれば、和光市の若年世代の貧困率は、11.0%と他の自治体に比べて低くなっています。今後、これまでの取り組み効果を踏まえ、生活困窮者自立支援計画の策定により具体的な数値目標、指標等を定めてまいります。教育長▼埼玉県の指定を受けて行う「アドバンスド事業」で生活困窮家庭の児童・生徒の学力向上策をさらに進めていきます。

このほか、第四次総合振興計画基本構想中間見直しと財政推計、BOSAIフェア2015や防災訓練後の評価などの質問をしました。

※用語解説

マルウェア

さまざまな脆弱性や情報を利用して攻撃をするソフトウェア(コード)の総称。コンピュータウイルスと同様な意味であるが、より広義な用語として使われる。

サンドボックス

「砂場」を意味し、アプリケーションを保護された領域で動作させることによって、システムが不正に操作されるのを防ぐセキュリティモデルのこと。

ヘッドクォーター

本部、本営、司令部又はその要員などを表す。

アドバンスド事業

埼玉県の事業で、市町村教育委員会に対して小・中学校における学力・学習状況調査結果を活用し、児童生徒の状況に応じた学力向上策を提案、実行させることで一人一人の学力を伸ばすことを目指すとともに県内の学力向上につなげる取り組み。

議会外構成各種委員

監査委員

菅原 満

朝霞地区一部事務組合議会

齊藤 克己(議長は規約による)

熊谷 二郎 村田 富士子

猪原 陽輔 安保 友博

都市計画審議会

西川 政晴 赤松 祐造

金井 伸夫 齊藤 秀雄

農業委員会

吉田 武司

民生委員推薦会

小嶋 智子

青少年問題協議会

鳥飼 雅司 待鳥 美光

土地開発公社

内山 恵子 富澤 啓二

吉田 けさみ 吉村 豪介

陳情

市民等から陳情2件を受け付け、審議しました。

「沖繩の声に共鳴して地方自治の堅持を政府に求める意見書(案)」の趣旨の意見書提出を求める陳情

【不採択】

名護市民及び沖繩県民は、昨年度実施された市長選挙と議員選挙及び県知事選挙と衆議院選挙で、辺野古への新基地建設に反対する主権者としての民意を明らかにしました。しかし、国は辺野古新基地建設を推進していく考えです。

地方自治体を国の都合で一方向的に従わせるような政策は、地方自治の理念をそこなうものです。地方の同意なしには、国の発展も国民の幸福もありえません。

私たちは、日本の平和と民主主義を守り発展させる立場から「沖繩の声に共鳴して地方自治の堅持を政府に求める意見書(案)」の趣旨の意見書提出を議会において採択して下さいようお願いいたします。

憲法の平和原則を守るために意見書の提出に関する陳情

【不採択】

アメリカが引き起こす戦争に、いつでも、どこでも自衛隊が参戦、軍事支援することを可能とする法案の徹底審議を行うよう求めるとともに憲法の平和原則を守るために意見書の提出をお願いします。

※紙面の都合により、原文から抜粋した一部を掲載しています。

議案・陳情の採決結果

平成27年第2回臨時会及び6月定例会で審議された議案の採決結果です。報告・人事案件は除きます。

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 棄:棄権 除:除斥
△:趣旨採択 (議長 齊藤克己は会派に所属せず)

会派名	新しい風			日本共産党			公明党		緑風会		民主党	維新の党	和光市政を改革する会	さつき会	和光まじゅくり市民の会	歩みの会	わかこう安心保障の会	議決結果
議員名	待鳥美光	猪原陽輔	西川政晴	吉田けさみ	熊谷二郎	鳥飼雅司	村田富士子	富澤啓二	吉田武司	齊藤秀雄	菅原満	吉村豪介	金井伸夫	内山恵子	赤松祐造	小嶋智子	安保友博	

平成27年第2回臨時会 市長提出議案5件(人事案件1件を除く)

議案第28号	専決処分の承認を求めることについて(和光市税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて(和光市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて(和光市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて(平成26年度埼玉県和光市一般会計補正予算(専決第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第32号	平成27年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

平成27年6月定例会 市長提出議案9件(人事案件1件を除く)

議案第34号	和光市新設小学校建設工事請負契約の変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第35号	和光市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	和光市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	和光市武道館設置及び管理条例を廃止する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第38号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第39号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第40号	平成27年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第41号	平成27年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第42号	平成27年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

陳情2件

陳情第5号	「沖縄の声に共鳴して地方自治の堅持を政府に求める意見書(案)」の趣旨の意見書提出を求める陳情	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	棄	×	×	×	○	×	×	不採択
陳情第6号	憲法の平和原則を守るために意見書の提出に関する陳情	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	不採択

議員提出議案1件

議案第43号	和光市議会会議規則の一部を改正する規則を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
--------	-------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

本会議のインターネット録画中継

本会議の録画中継をインターネットで公開しています。中継映像は、本会議の開催後5日以降(土曜日曜、祝日を除く)に配信します。ぜひ、ご覧ください。



議会録画配信トップページ
<http://www.gikai-web.com/dvl-wako/>

議会報告会を開催

市議会議員が、9月定例会における平成26年度決算審査の概要を市民の皆さんに分かりやすく説明します。
日時▶10月28日(水) 18:00から
場所▶中央公民館 会議室1

9月定例会の開催予定

8月 27日(木) 開会、提案説明
9月 2日(水) 議案に対する質疑
3日(木)、4日(金) 常任委員会
7日(月)~9日(水)
10日(木)、11日(金) 市政に対する一般質問
14日(月)、15日(火)
17日(木) 討論、採決、閉会



ぜひ、傍聴にお越しください

開会時間は各日9:00を予定

【開催日確定までの予定】
※正式な日程及び市政に対する一般質問における議員の発言順位は、8月25日(火)開催の議会運営委員会で決定する予定です。決まり次第、市議会ホームページ、ポスターなどでお知らせします。
※請願・陳情の締め切りは、8月24日(月)15:00の予定です。

聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。市議会だよりを音訳したCDを貸出します。また、市議会ホームページで音声データを公開しています。お気軽にご連絡ください。



編集 議会運営委員会
■委員長 吉田武司 ■副委員長 吉田けさみ ■委員 待鳥美光 村田富士子 ■議長 齊藤克己
■オブザーバー 齊藤秀雄(副議長) 菅原満 吉村豪介 金井伸夫 内山恵子 赤松祐造 小嶋智子 安保友博